

コニカミノルタグループ 2008年3月期 第1四半期決算説明会

常務執行役 松本泰男

2007年8月2日

コニカミノルタホールディングス株式会社

- **本資料の記載情報**

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- **将来見通しに係わる記述についての注意事項**

本資料で記載されている業績予想、将来予想は現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。

07年度1Q決算のサマリー



- ▶ **売上高：** フォトイメージング事業終了に伴う売上減をこなし増収トレンドに
 - ・前年同期比で5%増収(フォトイメージング除くと12%増収)
- ▶ **営業利益：** 当初の減益予想も増益で着地
 - ・前年同期比11%、計画比24%の増益
- ▶ **情報機器：** MFPはカラー新製品中心に好調に推移し、グループ全体の売上・利益成長を牽引
 - ・売上高は前年同期比15%の増収、営業利益は同33%の増益
- ▶ **オプト：** 需給環境が弱く計画は慎重に見ていたが、想定したほど悪くなかった
 - ・計画に対して、売上高・営業利益ともに超過達成
- ▶ **メディカル & グラフィック：** 銀価格高騰、機器・ソフトなどの研究開発費増で減益
 - ・新製品拡販により2Q以降の挽回を図る
- ▶ **業績予想：** 1Qでは中間期・通期とも対外公表値の見直しは行っていない
 - ・2Q業績の進展状況を見ながら適切に対応

07年度1Q 連結業績ハイライト



【億円】

	07年度 1Q実績	06年度 1Q実績	対前年 増減率	07年度 1Q計画	達成率
売上高	2,524	2,413	5%	2,430	104%
売上総利益	1,260	1,181	7%		
(売上総利益率)	49.9%	49.0%	-		
営業利益	247	222	11%	200	124%
(営業利益率)	9.8%	9.2%	-		
経常利益	277	215	29%		
税前利益	275	223	23%		
当四半期純利益	161	106	53%		
(当四半期純利益率)	6.4%	4.4%	-		
為替レート	US\$ 120.78円	114.50円	6.28円	115.00円	5.78円
	ユーロ 162.72円	143.78円	18.94円	150.00円	12.72円
EPS	30.40	19.89	53%		
ROE(年換算)	16.7%	14.0%	-		
設備投資	228	170	34%		
減価償却費	139	120	16%		
研究開発費	187	167	12%		
FCF	17	82	-		

5/10公表値

07年度1Q セグメント別売上高/営業利益



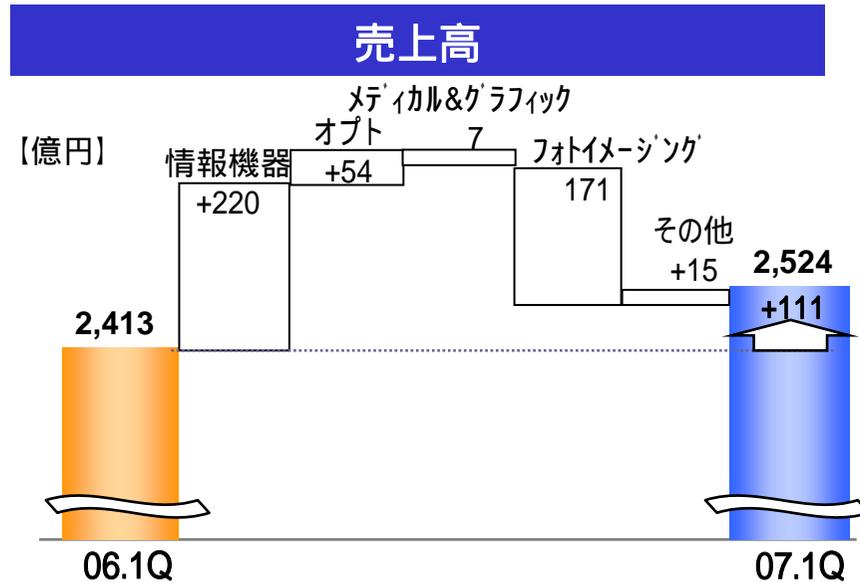
【億円】

売上高	07年度 1Q実績	06年度 1Q実績	対前年 増減率	07年度 上期計画	進捗率
情報機器	1,728	1,508	15%	3,300	52%
オプト	375	321	17%	750	50%
メディカル & グラフィック	358	364	-2%	780	46%
その他事業	38	34	12%	90	42%
事業計	2,498	2,227	12%	4,920	51%
フォトイメージング	-	171	-	-	-
HD他	26	14	78%	40	64%
グループ計	2,524	2,413	5%	4,960	51%

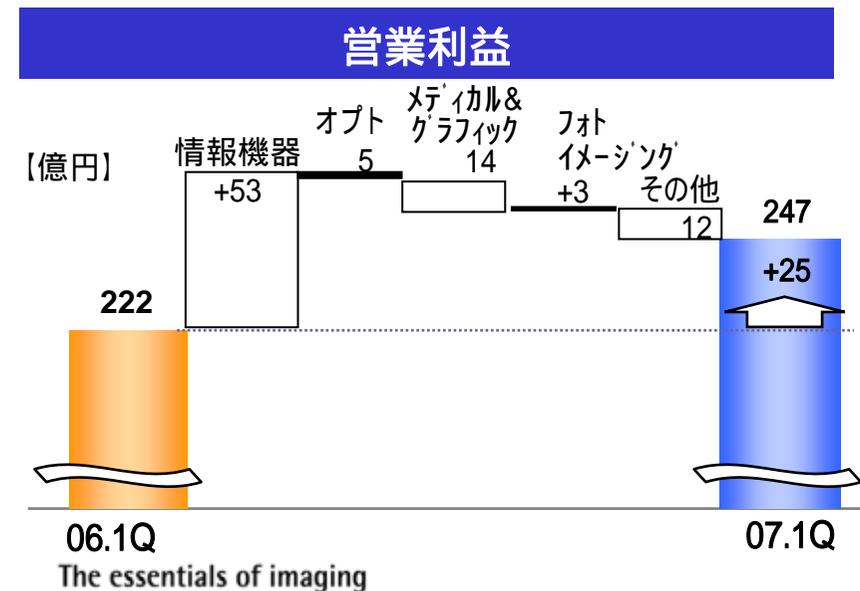
営業利益	07年度 1Q実績	06年度 1Q実績	対前年 増減率	07年度 上期計画	進捗率
情報機器	214	161	33%	370	58%
オプト	47	52	-9%	110	43%
メディカル & グラフィック	13	27	-52%	55	24%
その他事業	4	4	16%	15	29%
事業計	279	244	14%	550	51%
フォトイメージング	-	3	-	-	-
HD消去他	32	19	-	70	-
グループ計	247	222	11%	480	52%

5/10公表値

07年度1Q セグメント別売上高/営業利益増減



- ### 111億円(5%)の増収
- ▶ 情報機器: 「bizhub C550」、「bizhub ProC6500」など高セグメントのカラーMFPが増収に寄与。
 - ▶ オプト: 次世代DVD用ピックアップレンズ、携帯電話用マイクロカメラモジュールを中心に増収。
 - ▶ メディカル&グラフィック: X線フィルム販売の伸び悩みをデジタル入出力機の拡販等で補い、ほぼ前年並み。
 - ▶ フォトイメージング: 事業終了に伴い当四半期より売上計上はなくなる。



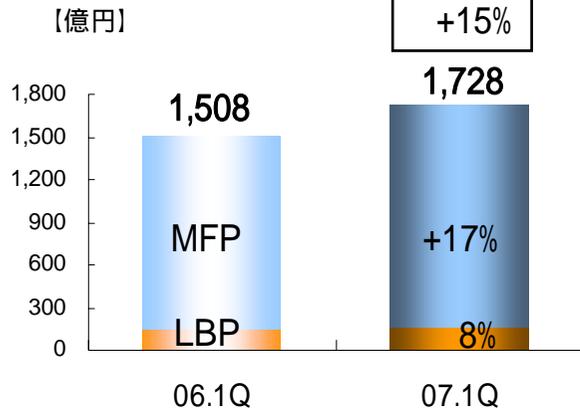
- ### 25億円(11%)の増益
- ▶ 情報機器: 高速カラーMFPの数量増。消耗品比率も向上。
 - ▶ オプト: TACフィルムは価格圧力の影響や生産設備増強に関わる減価償却費増もあり減益となるが、他は増益。
 - ▶ メディカル&グラフィック: 銀価格高騰や研究開発費増などで減益。

07年度1Q 主要3セグメント概況

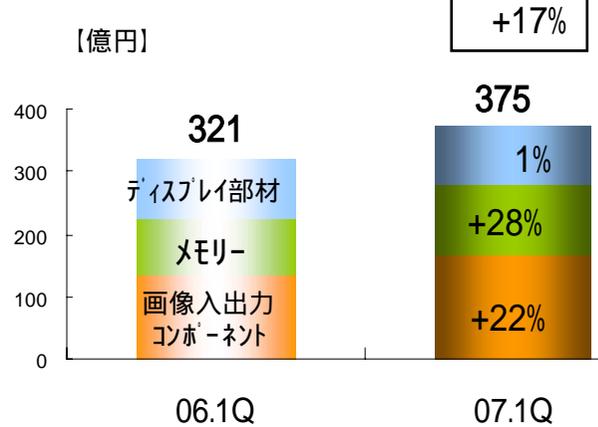


売上高

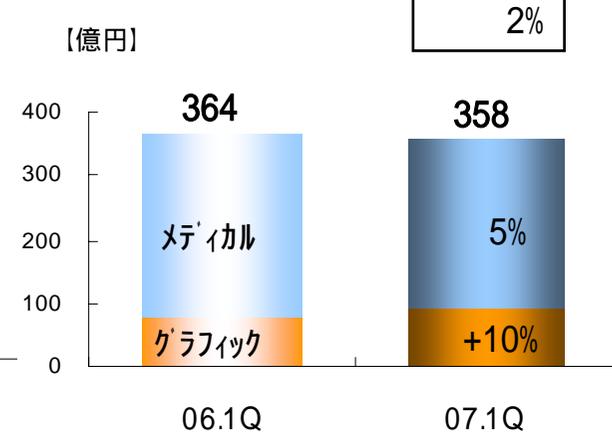
■情報機器



■オプト



■メディカル&グラフィック



販売数量増減(対前年)

MFP	: +8%
カラー	: +19%
モノクロ	: +5%
うちプロダクションプリント	: +21%
LBP	: 21%
カラー	: 28%
うちタンデム	: 24%
モノクロ	: 18%

ディスプレイ	
TACフィルム	: +20%
メモリー	
光ピックアップレンズ	: 25%
ガラスHD基板	: 6%
画像入出力コンポーネント	
携帯用コンポーネント	: 1%

医療・ヘルスケア	
X線フィルム	: 4%
デジタル入出力機	: +5%
印刷	
フィルム	: +8%

07年度1Q発売の主な新製品



情報機器： 高速セグメントにカラーMFP新製品2機種投入

<主な特徴>

- ▶ 新開発の重合法トナーとタンデムエンジンによる高画質・高生産性
- ▶ 最新のネットワーク機能・セキュリティ機能
- ▶ オフィスのIT環境に柔軟に対応する「bizhub Open Platform」



bizhub C451

(カラー・モノクロとも45枚/分)



bizhub C650

(カラー: 50枚/分、モノクロ: 65枚/分)

メディカル & グラフィック： 診療所向けにCR新製品を投入

<主な特徴>

- ▶ 設置場所を選ばない省スペース設計
- ▶ シンプルさを追求した快適な操作性
- ▶ CRコントロール機能とビューワ・ファイリング機能を一体化したオールインワンシステムも発売



REGIUS MODEL 110



REGIUS unitea

07年度上期/通期業績予想



◆従来予想を見直しせず

【億円】

	07年度(5/10公表値)		06年度	
	上期	通期	上期	通期
売上高	4,960	10,450	4,940	10,276
営業利益	480	1,050	463	1,040
(営業利益率)	9.7%	10.0%	9.4%	10.1%
経常利益	420	930	449	981
税前利益	395	885	479	1,049
当期純利益	205	475	225	725
(当期純利益率)	4.1%	4.5%	4.6%	7.1%
為替レート	US\$	115.00	115.38	117.02
	ユーロ	150.00	145.97	150.09

設備投資	700	338	640
減価償却費	670	246	527
研究開発費	830	348	720
FCF	200	2	103

< 参考 > 1円あたりの為替感応度(営業利益への年間の影響額) \$:4億円 ユーロ:7.5億円

07年度上期/通期業績予想 セグメント別売上高/営業利益



KONICA MINOLTA

◆従来予想を見直しせず

売上高	【億円】			
	07年度(5/10公表値)		06年度	
	上期	通期	上期	通期
情報機器	3,300	6,900	3,095	6,587
オプト	750	1,630	677	1,390
メディカル&グラフィック	780	1,650	760	1,587
その他事業	90	190	74	160
事業計	4,920	10,370	4,607	9,723
フォトイメージング	-	-	299	478
HD他	40	80	34	75
グループ計	4,960	10,450	4,940	10,276

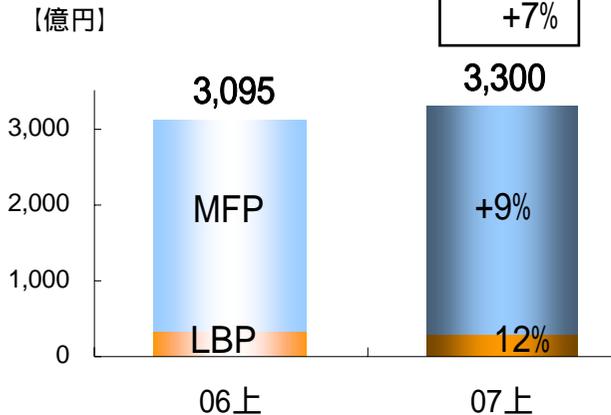
営業利益	【億円】			
	07年度(5/10公表値)		06年度	
	上期	通期	上期	実績
情報機器	370	830	341	800
オプト	110	230	107	210
メディカル&グラフィック	55	105	52	89
その他事業	15	35	14	29
事業計	550	1,200	513	1,128
フォトイメージング	-	-	7	8
HD消去他	70	150	43	80
グループ計	480	1,050	463	1,040

07年度上期 主要3セグメント売上・数量 予想

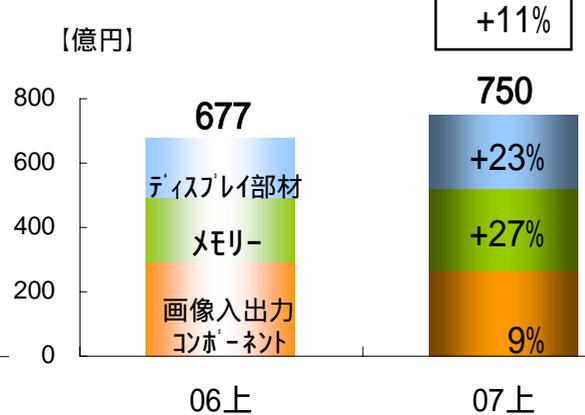


売上高

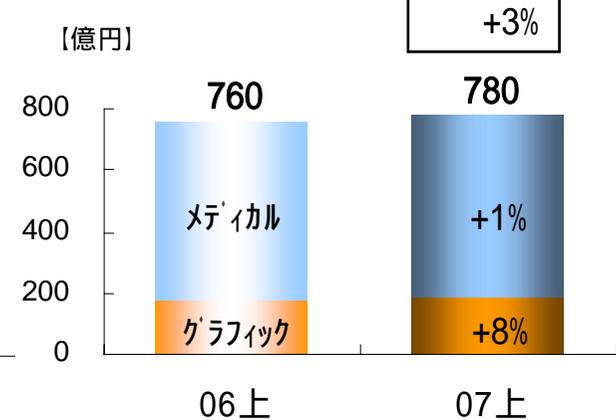
■情報機器



■オプト



■メディカル&グラフィック



販売数量増減(対前年)

■ MFP	: +5%
カラー	: +25%
モノクロ	: 0%
うちプロダクションプリント	: +30%
■ LBP	: 20%
カラー	: 35%
うちタンデム	: +25%
モノクロ	: 15%

■ ディスプレイ	
TACフィルム	: +35%
■ メモリー	
光ピックアップレンズ	: 15%
ガラスHD基板	: 5%
■ 画像入出力コンポーネント	
携帯用コンポーネント	: +10%

■ 医療・ヘルスケア	
X線フィルム	: 5%
デジタル入出力機	: +25%
■ 印刷	
フィルム	: +10%

07年度2Q以降のポイント



情報機器：『ジャンルトップ戦略』の更なる推進

- ▶ カラーMFP： 中低速新製品投入し競争力強化(特に欧州・アジア)
- ▶ プロダクションプリント： 商品ラインアップ強化による市場ポジションの拡大
- ▶ プリンタ： MFPとの販売組織統合によるシナジーの追及

オプト： 需要回復を確実に収益拡大につなげる万全の対応

- ▶ TACフィルム： 第5ラインの垂直立上げによる供給体制増強
- ▶ 光ピックアップレンズ： 次世代DVDでの圧倒的ポジションを堅持

メディカル&グラフィック： 1Qでの出遅れを総力あげてキャッチアップ

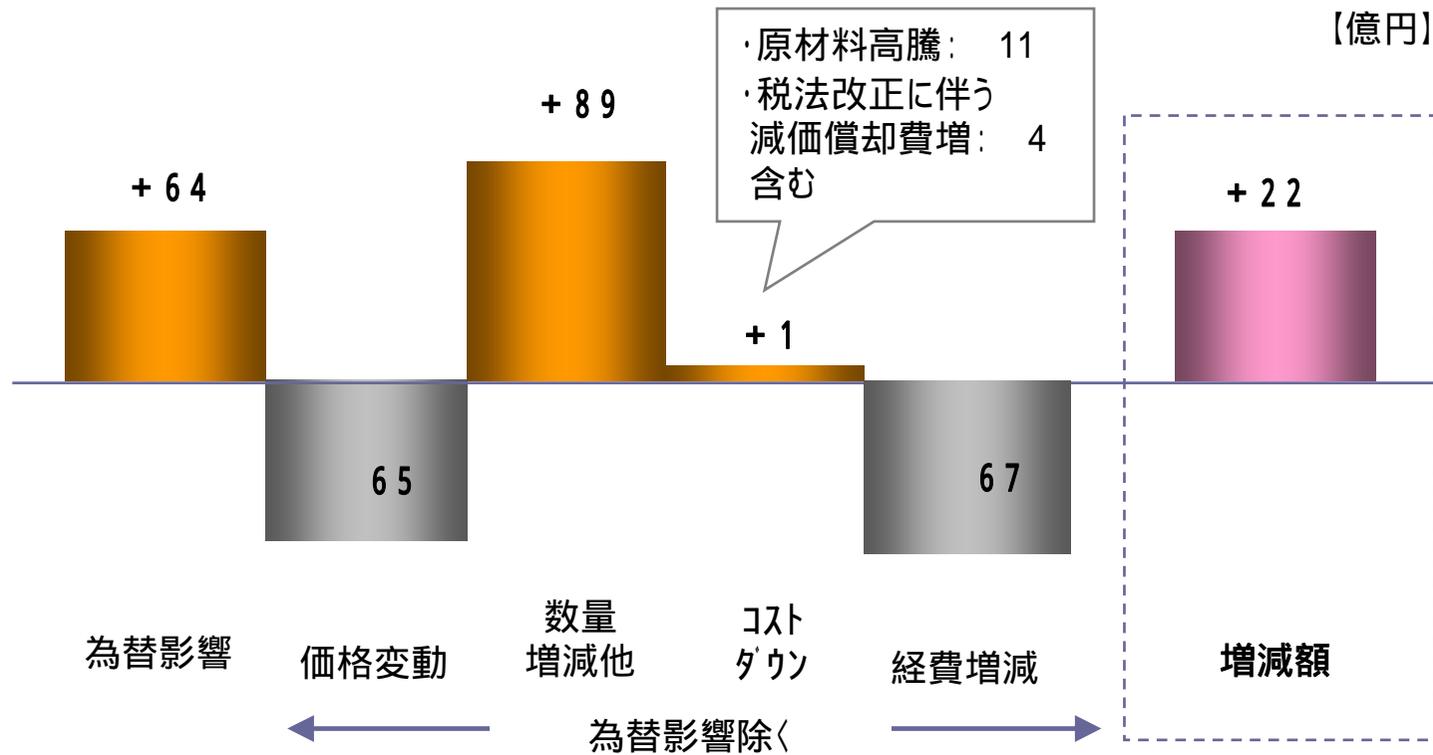
- ▶ 医療・ヘルスケア： 国内外市場でのCR新製品の拡販
- ▶ グラフィック： 北米市場におけるCTP事業の早期立ち上げ

参考情報

07年度1Q 営業利益増減分析



フォトイメージング事業を除いた前年同期比較



07年度1Q 販売費及び一般管理費



【億円】

	07.1Q	06.1Q	増減
販売費	152	153	1
研究開発費	187	167	20
人件費	411	384	26
その他	263	254	9
販売費及び一般管理費	1,013	959	54

< 参考 > 販管費における為替影響額: +44億円 (実質10億円の増)

07年度1Q 営業外収支



【億円】

	07.1Q	06.1Q	増減
受取利息・配当金	8	6	2
為替差益	41	0	41
その他	18	16	1
営業外収益計	66	22	44
支払利息・社債利息	13	13	1
為替差損	0	4	4
棚卸資産評価損・処分損	10	6	4
その他	13	6	7
営業外費用計	37	30	7
営業外収支	30	8	37

07年度1Q キャッシュ・フロー



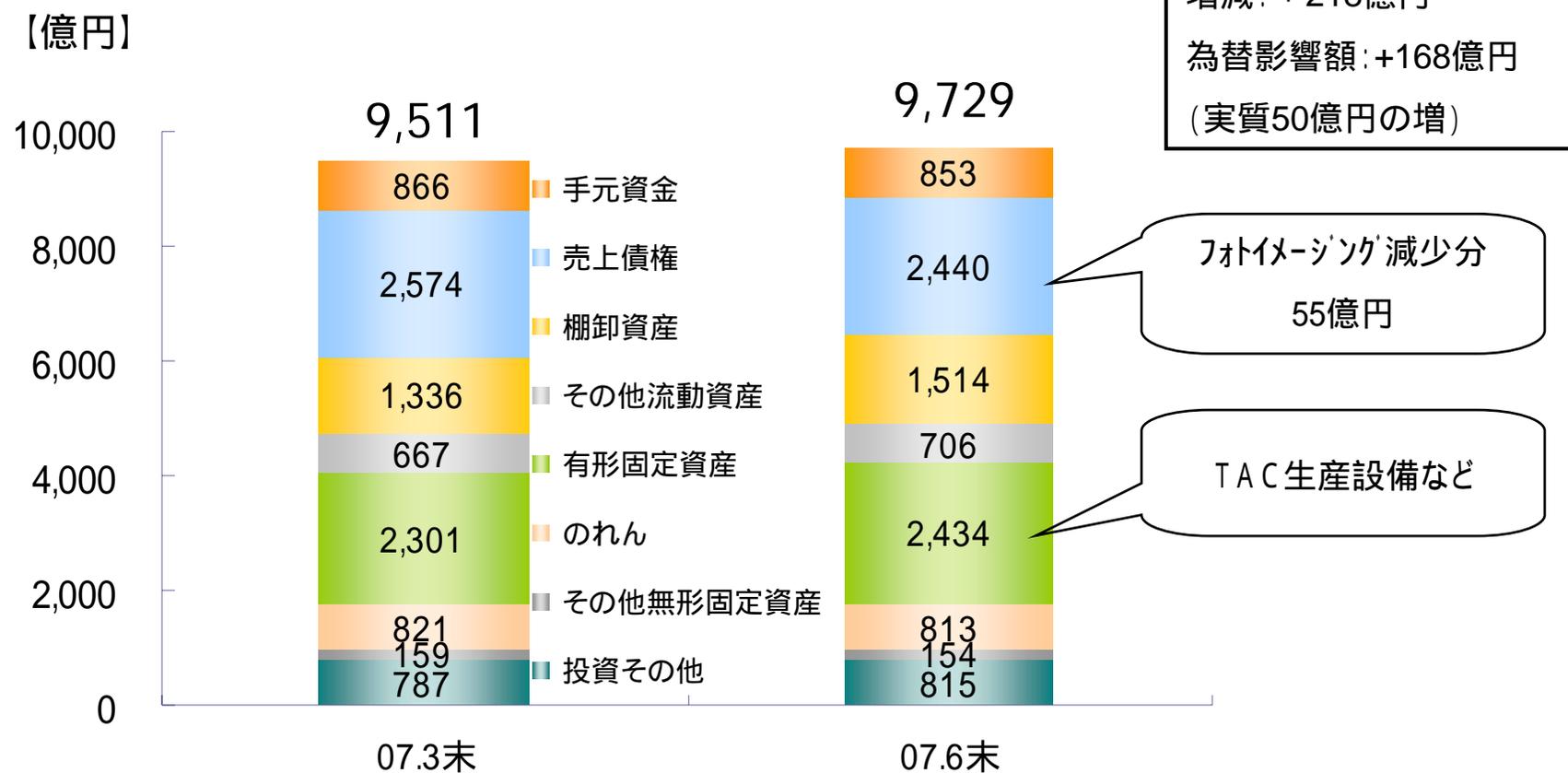
	【億円】		
	07.1Q	06.1Q	増減
税金等調整前当四半期純利益	275	223	52
減価償却費	139	120	19
連結調整勘定	-	13	13
のれん償却額	17	-	17
事業撤退損失引当金の増減	17	85	68
運転資本増減	12	144	155
法人税等支払い	186	92	94
その他	2	295	297
) 営業活動によるCF	218	28	190
) 投資活動によるCF	201	110	91
+) FCF	17	82	99
借入金・社債の増減	5	69	74
配当金の支払額	53	0	53
その他	1	0	1
) 財務活動によるCF	49	70	20

07年6月末 貸借対照表(資産)



資産の部

為替レート	07.3末	07.6末
US \$	118.05	123.26
1-円	157.33	165.64

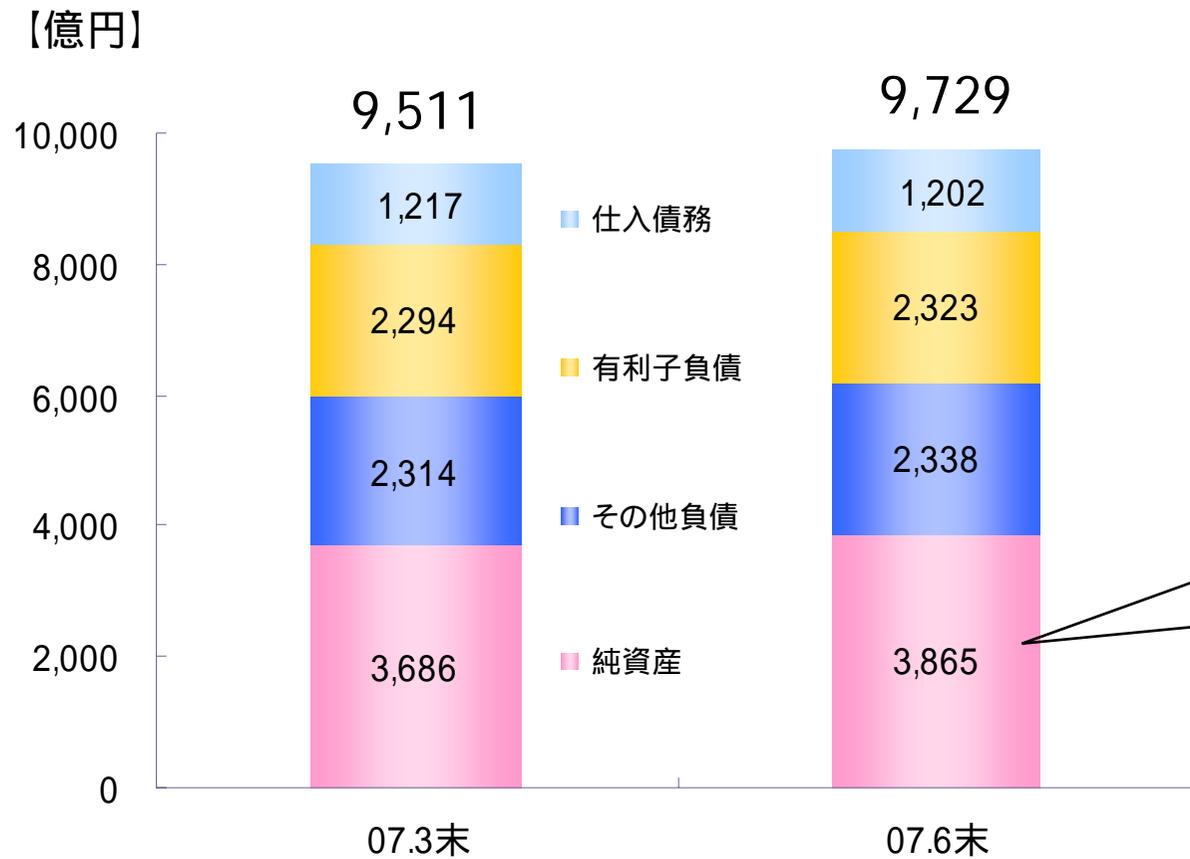


07年6月末 貸借対照表(負債及び純資産)



負債・純資産の部

為替レート	07.3末	07.6末
US \$	118.05	123.26
1-円	157.33	165.64



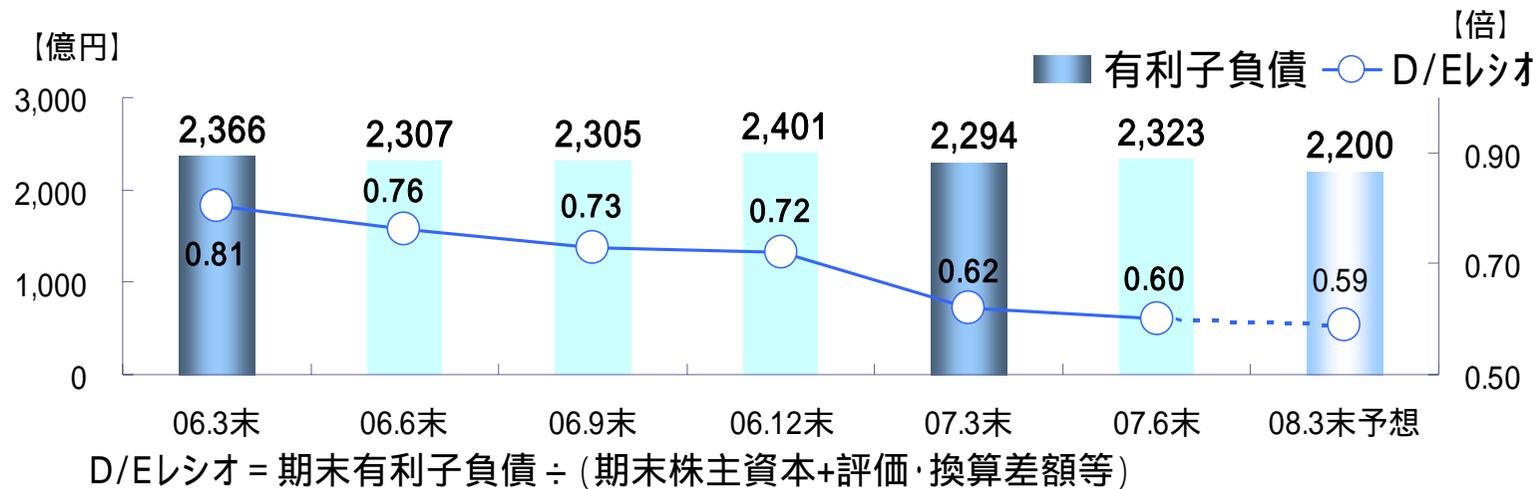
増減: + 218億円
 為替影響額: +168億円
 (実質50億円の増)

自己資本比率
 $\frac{07.3末}{38.6\%} \rightarrow \frac{07.6末}{39.6\%}$

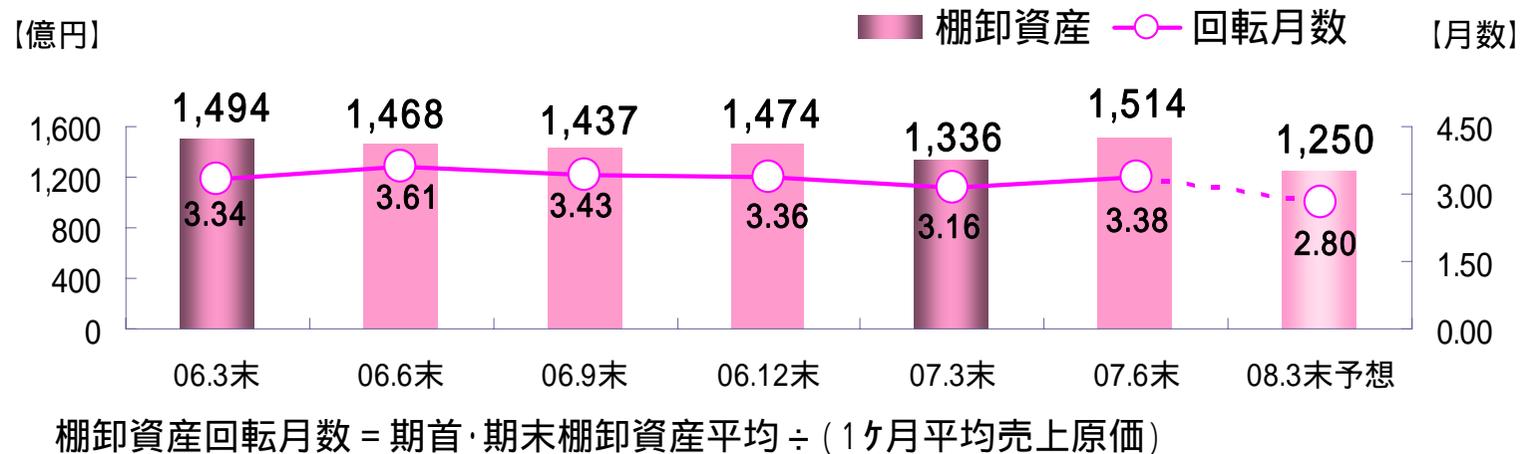
07年6月末 有利子負債及び棚卸資産の推移



有利子負債残高及びD/Eレシオの推移



棚卸資産及び棚卸資産回転月数の推移



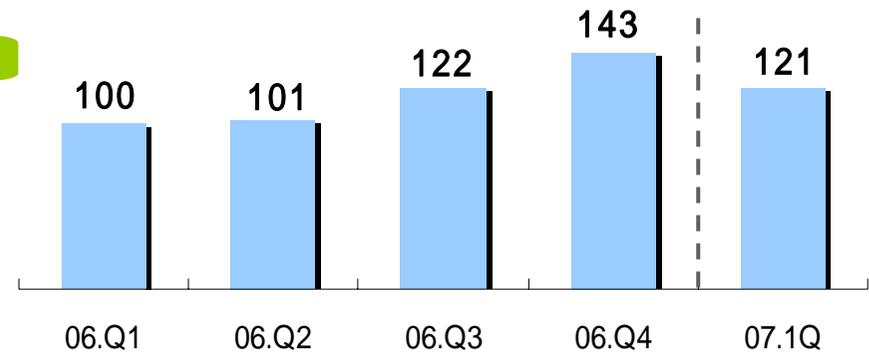
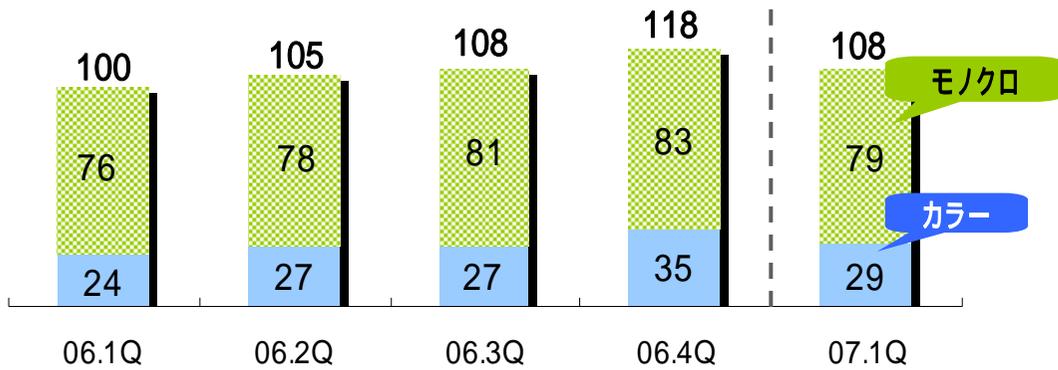
<情報機器事業>主要製品販売数量トレンド



◆06年度1Q実績を100とした場合の指数

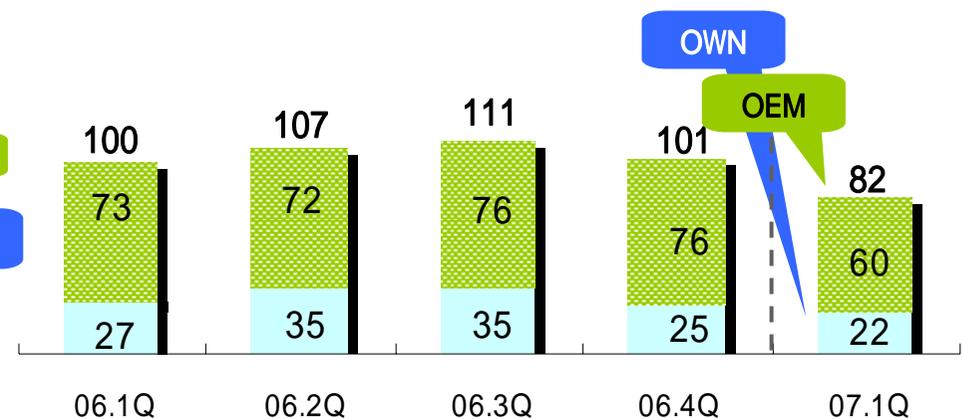
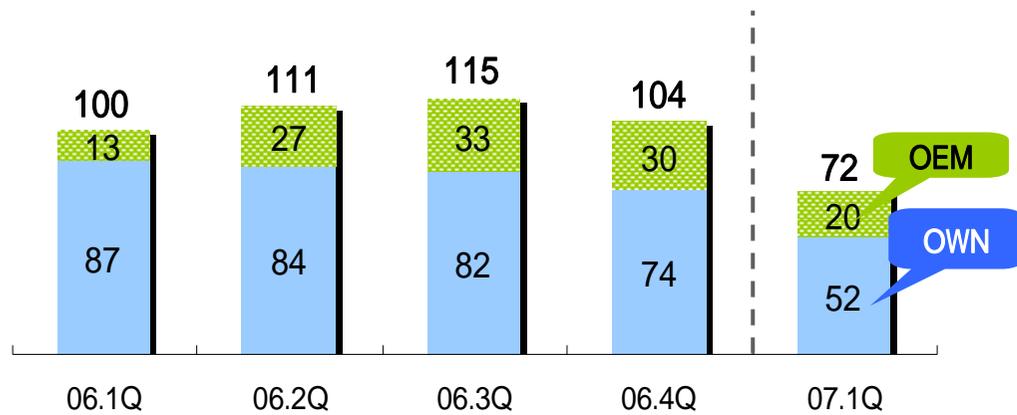
MFP (カラー/モノクロ)

プロダクションプリント(カラー+モノクロ)



カラーLBP

モノクロLBP

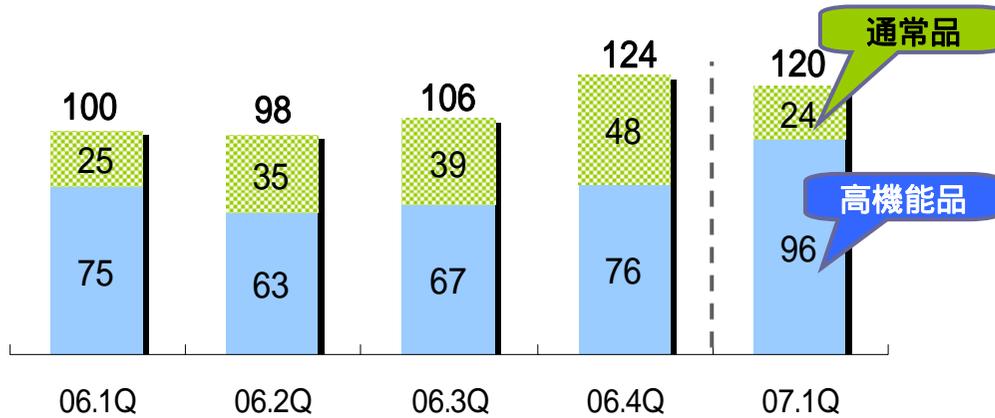


<オプト事業>主要製品販売数量トレンド

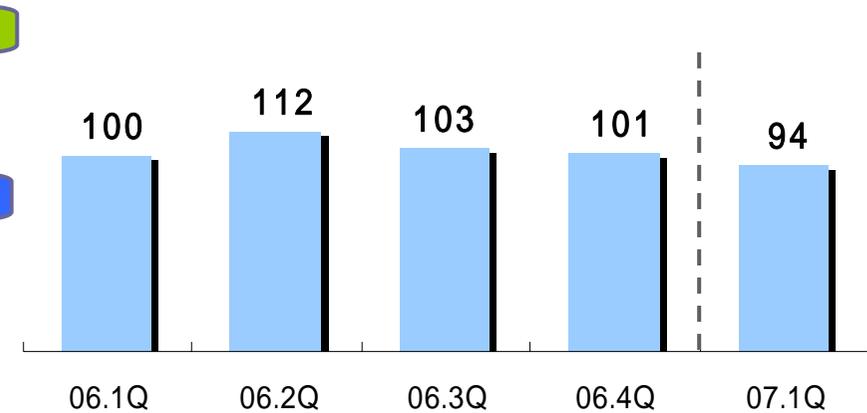


◆06年度1Q実績を100とした場合の指数

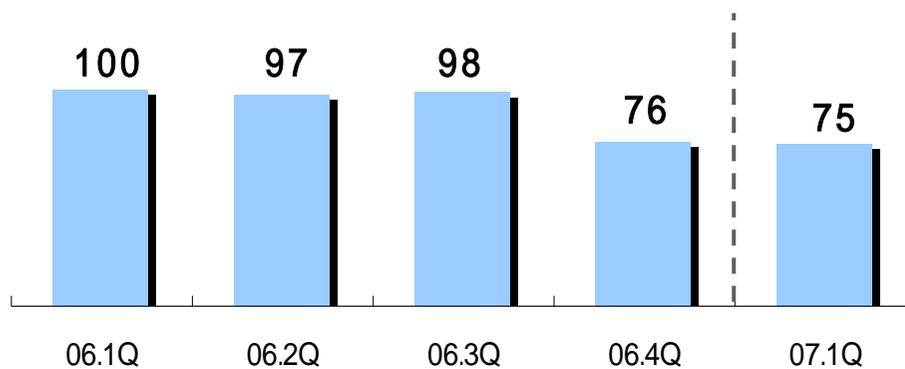
TACフィルム



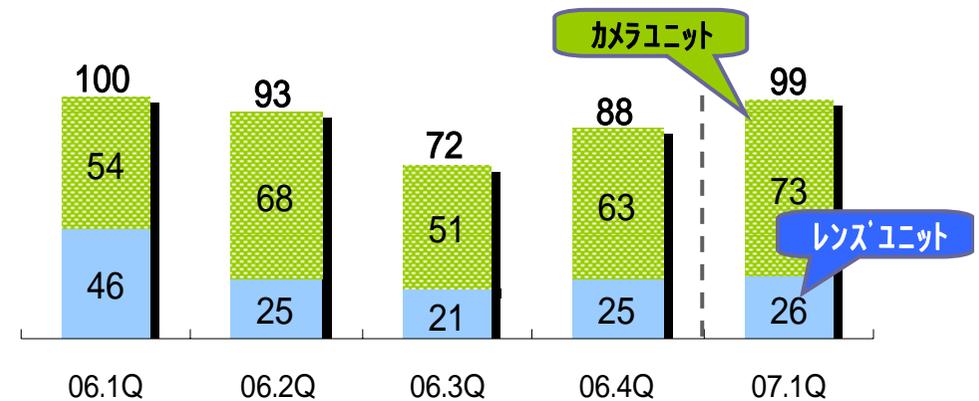
ガラス製HD基板



光ピックアップレンズ



携帯用コンポーネント



<メディカル & グラフィック事業>主要製品販売数量トレンド



◆06年度1Q実績を100とした場合の指数

X線用フィルム(DRY/WET)

デジタル画像入出力機

